

町長といどばたトーク！内容・概要

No.	意見等	回答等	返答者	担当課
西増穂(8/2 11:00-12:30)				
1	集落内の町道の修繕はいつか。一日でも早く直してほしい。	舗装のみの工事など、簡易な設計で、出来上がった設計から順次発注している。また、16地区を均等に道路復旧を進めているが、業者不足で契約に至らないケースも出ている。上下水道管が被災している範囲は、復旧後に舗装工事に入る予定。今後復旧計画を公表する。	町長 まち	まち整備課
2	田の灌漑パイプのバルブ自体が、直しても再度下がっていくので対応を。	農林水産課に確認する。	町長	農林水産課 →現状を含め農林水産課に相談してほしい。
3	一部損壊、準半壊への補助金・交付金の追加の支援はないのか。	9月議会後に公表する。	町長	環境安全課
4	生神トンネル内が暗く、危険である。	県に要望する。	まち	まち整備課
5	震災以外の新規事業を区から町へ要望できないのか。	まずは災害を優先したい。	まち	まち整備課
6	住民が減り、区の財源がなくなる。町の助成はないか。	地区行事に対して公民館単位で補助金を交付しており、地区ごとに差をつけることはできない。県では震災後こんな状況だからこそ新しい試みを行うといった場合に財政措置されるような動きである。	町長 副町長	総務課
7	酒見区に防災センターを設置してほしい。	今回の震災を受けて各地区毎に1カ所の指定避難所を設ける予定だが、西増穂地区についても場所をどこにするか今後地域防災計画で検討する。簡易的に放射能から守るエアテントの配備数を防災計画の中で決めていく。	町長	環境安全課
8	小中一貫校として富来小中学校を魅力ある学校にしてほしい。	小中一貫の義務教育学校として、現在の富来中の場所に避難拠点施設等も供用した校舎を整備していく。	町長	学校教育課
9	いどばた会議の出席者が少ない。周知をもっと行えばよい。	限られた時間内であまりにたくさんの人が来ても対応しきれない場合があるが、今後も続けていく。	町長	総務課
10	発災時、指定避難所であった富来小学校への移動は大変だった。もし地震や災害が起きた場合、川に囲まれた酒見区の住民はどこに避難すればいいのか。	備蓄物資などを充実させた指定避難所を各地区に1カ所、確実に設ける。地域防災計画で決めていくが、それまでは、ここが暫定的に避難所になる。	環境	環境安全課
11	とぎ第7団地仮設住宅(酒見)の近くにしかばすいーじーのバス停を設置してほしい。今のバス停は遠い。	検討する。バス停の設置・変更には、町公共交通会議後、陸運への届出が必要となるため、時間がかかることを了承願う。	企画	企画財政課
12	富来小近くの新橋はいつ修繕されるのか。	橋の架け替えを検討しているが、設計に時間がかかっている。設計が出来れば発注する。	まち	まち整備課

町長といどばたトーク！内容・概要

No.	意 見 等	回 答 等	返答者	担当課
13	道路の隆起したマンホールを直してほしい。	下水道の復旧工事となるため、1、2年後になる見込みである。	まち	上下水道課
14	石川県から通知があった100万円、200万円の支援金はいつ支給されるか。	9月議会以降になる。	町長	環境安全課
15	志賀高校はレスリングに頑張っている。町をあげて、町内外からの合宿の受け入れや合宿所の整備等、レスリング競技に力を入れてほしい。	県外からのレスリング留学の学生を呼び込みたい。大々的なPRに努める。	町長	学校教育課